

2020年度 駿河学院専門学校
学校関係者評価 報告書

評価：適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

1. 教育理念・目標

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見	
教育理念並びに教育目標が明確に示されているか	4			4	特になし
教育目標は卒業時の到達が読みとれるものになっているか	4			4	
教育理念並びに教育目標は定期的に見直されているか	4			4	
教育理念並びに教育目標が教職員・生徒に浸透しているか	3	様々な生徒が入学しており、教育理念や教育目標について、理解しようとする生徒が大半ではあるが、興味関心のない生徒も増えてきている。	教育理念や教育目標に理解を示す生徒については、これまで通り浸透させていくために、継続的に話を続けていき、興味関心のない生徒については、別の視点や考え方から教育理念、教育目標の浸透につなげていく。 入学年度の4月に浸透させることを強化させたい。	3	

2. 教育活動

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
カリキュラムは教育目標が反映されているか	4			4
定期的なカリキュラムの見直しがなされているか	4			4
テキストや教材は適切なものを選定しているか	4		学校独自の教材を作成しているため、改善改良が常にできる状況にある。生徒の学習状況を鑑み、学びやすい教材を作成していく。	4
授業の点検・評価が適切に実施されているか	4			4
資格試験の合格率は	3	学校としての目標と生徒自らの目標と分けて各種資格に取り組んでいる。生徒自らの目標を大切にしたいが、目標を達成したことで満足してしまう生徒もいる。	目標を達成できている生徒には、上級や他の資格に興味を持たせ、現状に満足せず、チャレンジする機会を設ける。	3
資格試験不合格者の対策は	3	資格を取得したいという意欲が低い生徒が不合格となるケースが多い。無気力な面がある生徒への対応が難しい。	資格取得に向けた指導よりも、学ぶことに対する考え方の改善から対策していきたい。学ぶ楽しさ学ばせることを優先した指導を行う。	3
評価は適切な方法で行われているか	4			4
目標に到達しない生徒に対し適切なフォローがなされているか	3	目標が達成しなかった生徒でも、悔しさを出す生徒については、その後のフォローもしやすいが、無気力な生徒に対しては頑張らせる方向の話をするところまでしかできていない。	生徒と教員の話だけでは改善されない生徒については、保護者も含め、家庭での学習に対する取り組みも提案していく。	3
進級、卒業の判定審査は適切に実施されているか	4			4

特になし

3. 生徒受入

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
生徒募集のための資料の表現・内容並びに募集活動の方法・時期は適切か	4			4
入学案内には志願者が必要とする情報が掲載されているか	3	就学支援金等の学費等の支援制度が年度途中で制度化されるため、入学時には新しい制度となってしまう。説明会時には現状の制度でしか説明できない。	学校で決められる制度ではないため、制度が確定した時点でできるだけ早く、志願者に情報が届くように早急に対応する。	3
募集要項の内容は適切か	4			4
学校見学会の時期、内容は適切か	4			4
入学者選抜の時期、方針、方法は適切か	4			4
志願者状況、定員充足率はどうか	3	志願者の状況は横ばいを維持している。 公立高校との併願となる生徒の入学はほぼ入学辞退の状況となっている。	単願で志願する生徒を増やす。 専修学校の特色を中学校教員及び中学生、保護者に理解してもらえるように活動を継続させていく。	3
中途退学の理由・実状を適切に把握しているか	3	中途退学の理由・実状の把握はしているが、今年は新型コロナウイルス感染症に伴う在宅学習対応により、生活のリズムを乱すことにより退学に至るといった事例があった。 生徒から話を聞くこともできず、保護者を通して実状を把握することとなった。	生徒の健康を第一に考えることは何よりではあるが、同時に生徒の学習への取り組み方法については、在宅学習が向かない生徒がいることも考慮していかなければならない。	3

学校としては、併願者が増えることと単願者を増やしていくこととどちらの方向を目指すのか？
併願者は実際に入学に至らないのか？

4. 教職員組織

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見	
専任教員は設置基準を満たしているか	4			4	特になし
専任教員1人あたりの担当科目時間数は適切か	4			4	
教職員の業務分掌は明確になっているか	4			4	
教職員の能力、業務内容の評価を定期的実施しているか	4			4	
教職員の資質向上のためのシステムは適切に構築されているか	4			4	
職員は業務が滞りなく遂行できる人数を雇用しているか	4			4	

5. 施設・設備等

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
教室は学習を行うのに十分な面積を有しているか	4			片付けの苦手な生等のロッカーの管理はどのようにしているのか？
実習室は実習を行うのに十分な面積を有しているか	4			
実習設備は整備されているか	3	新型コロナ感染症に伴い、在宅学習ができるタブレット等の備品が不足している。	在宅学習ができる環境整備をより充実させていく。 タブレット等の台数を増やす。	
教室・実習室の管理は適切に行われているか	4			
生徒が自学自習できる教室を有しているか	4			
保健室は適切に整備されているか	4			
教育用機器備品は整備されており活用されているか	3	現在も Wi-Fi 接続環境が整備されているが、教室でタブレットを使用する際、接続が難しい状況となることがある。	教室等でタブレットを活用した学習に対応するように Wi-Fi 接続環境を強化する。	
職員室の管理は適切に行われているか	3	学校教材を作成したことで、生徒の学習物の管理が増えた。 収納しきれない学習物がでてきている。	生徒の学習物が収納できるように書庫等を増やし、生徒の学習物の管理を行う。	
事務室の管理は適切に行われているか	4			

6. 生徒生活支援

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見	
生徒と相談する体制が整備・機能しているか	4			4	特になし
各学校行事について、適切な事後反省を行っているか	4		新型コロナウイルス感染症等で制限のある状況での学校行事の実施方法について、あらゆるパターンを模索する。	4	
防犯・防災訓練の実施等、不法侵入・災害に対する整備は万全か	4			4	
進路活動に関する支援が整備され、機能しているか	4			4	

7. 管理・運営

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見	
消防計画、学校安全計画等は適切に整備されているか	4			4	特になし
個人情報保護法を遵守しているか	4			4	
セクシャルハラスメントに対する防止・対応策が整備されているか	4			4	

以上、本校の教育研究活動等の学校関係者委員会の意見として報告します。